



三 土 発 第 4 7 9 号
平成 2 0 年 1 0 月 2 0 日

国土交通省道路局長 殿

三沢市長 種市



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 2 0 年 9 月 1 9 日付け国道企第 3 7 号で依頼のありました、今後の道路
行政についての意見・提案を別紙のとおり回答しますので、よろしくお取り計
らいくださるようお願い致します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

青森県 三沢市

全国主要都市の高規格道路等においては、そろそろ施設の寿命を迎え改修工事が必要となる中、未だ整備が遅れている東北地区、特に青森県内の高規格道路、環状道路及び主要道路等は整備率が低く社会経済の発展に著しく支障を及ぼしているところである。

また、公共交通機関の少ない東北地区においては、自動車の利用は必要不可欠なことから、全国主要都市の高規格道路等の改修工事に遅れることなく未整備区間の高規格道路の整備をはじめ地域間の環状道路や主要道路及び交差点等の改良整備等を優先的に進めていただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②-1 地域の現状と抱える課題

青森県 三沢市

○現状

本市は核燃料サイクル基地、石油国家備蓄基地と八戸国際貿易港の中間に位置し、国のエネルギー政策の一翼を担っているものの、幹線道路の整備が立ち後れているため、通過交通による慢性的な交通渋滞が引き起こされています。

また、市内の米軍基地関連施設周辺には、住宅地が点在しており、常に航空機事故等による災害の危険性をはらんでいます。

○課題

不慮の事故発生時における緊急避難路及び救難、消防活動の道路として、幹線道路及び生活環境道路の整備促進が課題となっております。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②-2 地域の目指すべき将来像

青森県 三沢市

利用し易い幹線道路が充実し、歩行者や自転車の通行にも配慮した生活道路が整備され、安全で快適な交通環境となっている。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

青森県 三沢市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・総合的な交通安全及び危機管理の強化	一般国道 3 3 8 号架橋新設、歩道設置及び道路拡幅	国道 3 3 8 号は、国の石油備蓄基地や原子力政策に基づく各種施設の整備が進められている日本のエネルギー政策上極めて重要な地域のアクセス道路であります。 これらの施設で何らかの事故等があった場合は、唯一の避難路となっていることから、架橋新設、歩道設置及び道路拡幅を行うことにより、当該路線での安全で円滑な交通を確保し、災害時の救急救難活動等にも活用されるとともに、広域的な経済交流を活性化することができる。	